

新人看護師 段階別臨床実践能力・プログラム

1年間後にスタッフナースとしての自立

プリセプター1人の負担にならないように、1年間かけてみんなで育てていこう～

	3ヶ月	6ヶ月	9ヶ月	12ヶ月
目的	<ul style="list-style-type: none"> 指示の下に基本的な看護技術を習得する 3ヶ月間は受け持ち部屋を持たない 	<ul style="list-style-type: none"> メンバーシップが分かる 指示の下に受け持ち患者に必要な看護サービスが提供できる できること、できないことを評価し次の行動につなげることができる 固定チームナーシングの受け持ち担当者になる プリセプターと一緒に受け持つ 	<ul style="list-style-type: none"> 固定チームナーシングの理念を理解できる 固定チームナーシングの受け持ち担当者になる プリセプターと一緒に受け持つ 	<ul style="list-style-type: none"> メンバーとしての役割ができる 夜勤の役割を理解し夜勤業務ができる 受け持ち看護師としての役割を理解しひとりで受け持ちができる
看護実践力	<ul style="list-style-type: none"> 1週目 配属された病棟実習 2週目 透析センター実習 3週目 リハビリセンター3日間、薬局3日間 4週目 今市病院実習 5週目 今市病院実習 6週目 当院の病棟実習 8週目 夜勤開始 4回訓練夜勤 5回目以降～半年間は看護師と一緒に組む 	<ul style="list-style-type: none"> 夜勤訓練中(NSと組む) 	<p><中途採用者></p> <ul style="list-style-type: none"> 中央研修・・・10月1日、2日（入社式・研修） 心肺蘇生法を含む 	<p>→ 最終評価</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 中央研修・・・4月1日、2日（入社式・研修） 心肺蘇生法を含む <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 看護技術チェックリスト使用 I 管理 II 基礎看護技術（評価） </div> <p>：能力・以前の教育により違ってくるので 1年間は4人夜勤になる場合もある</p>	<ul style="list-style-type: none"> 手順書に沿って実践できる 医療処置の介助が指導をうけながら実践できる 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎看護技術が指導を受けながら実践できる 	<ul style="list-style-type: none"> 基礎看護技術の評価を実施し、経験していない項目をプリセプターと話し合い実施していく <p>→ 最終評価</p>
組織人の行動	<ul style="list-style-type: none"> 就業規則を理解し、社会人として常識ある行動がとれる 患者のプライバシーを守る 医療職員としての正しい身だしなみができる 言葉遣い・挨拶などの接遇マナーができる 困ったときはプリセプターに相談できる 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間のコミュニケーションがとれ、意見や支援を受け入れることができる 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間で報告・連絡ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ルールを守り組織チームの一員として責任ある行動がとれる
管理	<ul style="list-style-type: none"> 医療事故・感染防止・褥瘡防止とは何かを理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> 医療事故防止ができる。感染防止・褥瘡予防ができる インシデント・アクシデント報告ができる 		<ul style="list-style-type: none"> 患者の安全に気を配り適切な行動がとれる
教育・研	<ul style="list-style-type: none"> 院内教育プログラム・新人オリエンテーションに参加し、院内を知る 急性期病院を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 院内研修に積極的に参加する 固定チームの一員となりチーム会や活動を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 院外研修に参加し報告書が書ける 看護計画・看護の展開を実施 	<ul style="list-style-type: none"> 院内研究発表会 受け持ち患者の症例発表1題

